



東京都中体連 夏の選手権大会 中止が決定

3月23日に、東京都中学校体育連盟より春季大会の中止が発表されました。2月の終わりから部活動ができない状況にありましたが、春季大会に向けて自主練習等を積んでいた皆さんは非常にかっかりしたと思います。それと同時に、夏の選手権大会だけは、引退試合だけは開催できるようにと心から願っていました。

しかし、4月28日に、日本中学校体育連盟より夏の全国大会中止が発表されました。一気に目の前が真っ暗になりました。放課後や休日にもどの部も一生懸命練習してきましたので、ショックが大きかったのではないのでしょうか。ただし、唯一の希望は、東京都からはその時点ではまだ発表がなく、7月中に都大会を開催すると明言している競技も多くあったことでした。

その希望も、5月8日に絶たれてしまいました。東京都中学校体育連盟が、関東大会と都大会の中止、そして地区大会も同様の扱いとすることを発表しました。やりきれない思いでいっぱいの子供たちがたくさんいるだろうと心配しています。先日教材を受け取りに来た時に、「都大会なくなっちゃったんですね。」「最後にまたみんなとプレーしたいです。」と、悔しくて涙を流している人もいました。

大事な大事な青春の1ページが失われてしまったみなさん、しかも、途中だけが抜けているのではなく、途中から最後までが奪われてしまった3年生のみなさんには、簡単に「つらいね」などと声をかけることができません。いくらみんなの気持ちに寄り添っても、完全に支えてあげることができないかもしれません。それでも、入学してから今日まで、みんなが仲間と過ごしてきた時間、頑張ってきた過程、そして、その中で得たものは、決して輝きを失うことはありません。文京一中に来てくれて、そして文京一中の部活動の中にたくさんの財産を残してくれて、本当にありがとう。今後の部活動に関しては、現時点で未定です。追ってお知らせします。

オンライン授業 第2弾 始まる

オンライン授業の第1弾として、4月15日より、「[文京区臨時休校期間特設ホームページ](#)」にて動画の配信を行ってきました。録画編集した動画を配信しているため、何度でも見返して学習できるというメリットがあります。

そして、5月18日からは、Zoomを使った同時双方向型オンライン授業が始まりました。今日で3日目となります。既に使用したことがあるという生徒も多く、みんなの適応力の高さにとっても驚いています。5月18日以降も、「[文京区臨時休校期間特設ホームページ](#)」への動画配信は続いています。そちらも見逃さないようにしましょう。

最も大きな危険は勝利の瞬間にある

5月14日、政府の新型コロナウイルス感染症対策本部が、全国対象の「緊急事態宣言」を39県で解除すると発表しました。東京都はまだ解除されていませんが、ゴールデンウィーク明けから、徐々に街を歩く人が増えてきたと感じています。他県が解除となると、気持ちの面でもどこかホッとしてしまうのは分かります。ただ、コロナウイルスが完全に消え去ったわけではありません。そんな中で、ちょっとした油断が、今までの努力を水の泡にし、自分の身を危険にさらしてしまうことにつながります。

フランスの偉人に、ナポレオンという人がいます。彼に関する名言を知っていますか。有名なものには、「私の辞書に不可能という文字はない」という言葉があります。負けなしの印象です。その一方で、こんな名言を残しています。それは、「最も大きな危険は勝利の瞬間にある」という言葉です。物事がうまく運ぶと、思わず気持ちがゆるんで、ほっとしてしまうのは当然のことです。でもその瞬間に油断が生まれるということです。数々の戦いに勝利してきたナポレオンが言うからこそ、重みがあります。今現在、コロナウイルスに勝利したわけではありませんが、世の中にはどこか油断して気持ちが緩んでいる様子があります。東京での緊急事態宣言が解除されると、この雰囲気はさらに加速するでしょう。そんなときだからこそ、みんなには細心の注意を払って生活してほしい。今が一番大切なときです。

The darkest hour is just before the dawn.

英語のことわざも、あわせて紹介したいと思います。みんなは、これからの将来を背負って立つ人材です。子どもというのは、私たちの宝です。ですから、「油断しないで」と言いつつも、みんなには希望を語っていく義務が私たち大人にはあると思っています。この英語は、「夜明け前が一番暗い。」「明けない夜はない。」などと訳されます。先も見えず、今がとってもつらい。でも、大丈夫。必ず明るい未来がやってきます。これまで以上に明るい未来が！